

平成24年度
実施事業

事務事業名	登別市街区公園等清掃交付金事業
-------	-----------------

区分	No	名称
章	4	調和の中でふるさとを演出するまち
節	2	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる
施策	1	快適な住環境づくり
小分類	1	身近な公園・緑地等の創出と保全
主要な施策	1	①みどりの基本計画に基づく公園再整備の推進
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 6 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	都市整備部	グループ名	都市計画・公園グループ
-----	-------	-------	-------------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	街区公園等の維持管理を町内会等の協力を得ながら行うことにより、生活に身近なこれらの公園等の景観を保持するなど、快適な住環境づくりを推進することを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	地域の身近な憩いの場として利用される街区公園等の維持管理の一部に協力する町内会に対して、その要する経費として交付金を交付した。 【事業実績】 ・実施町内会等 40町内会 ・実施公園数 54か所
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	地域の身近な憩いの場である公園や広場を大切にするという意識を高めるためにも、今後も町内会等の協力を得ながら街区公園等の維持管理を行っていく。
根 拠 法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	640	640	655	655	655
事業費 合計			640	640	655	655	655

指標の推移 《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 交付対象町内会数	町内会	目標値	40	40	41	41	41
			実績値	40	40			
	② 交付対象公園数	か所	目標値	54	54	55	55	55
			実績値	54	54			

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
実施している町内会の会員の高齢化が進んでいることから、草刈り等の作業が難しくなることが考えられる。	高齢化等により作業の実施が困難であると申し出があった場合、作業内容や、作業方法等の見直しについての検討を行うこととしていたが、このような申し出がなかったため、特に対策等は講じていない	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 公園や広場の維持管理への協力に対する交付金の交付は、管理者である市が実施するべきである。
	<input type="radio"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="radio"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="radio"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 申請のあった町内会に対し交付金を交付し、公園の維持管理の一部を託す事業であることから、本事業のニーズは高い。
	<input type="radio"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="radio"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 維持管理に係る作業は、町内会の方々によるものであるため低予算で高い効果をあげている事業である。
	<input type="radio"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="radio"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/> ① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 地元町内会が清掃や草刈りを行うことにより、公園や広場を大切にするという意識が高まってきているとともに、巡りによる情報を即時に得ることができ、事故等の未然防止に役立っていることから成果があがっていると考え。
	<input type="radio"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/> ③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="radio"/> ④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	地元町内会が清掃活動等を行うことにより、公園や広場を大切にするという意識が高まること、コストが低いこと、また町内会に定着した事業であることから本事業は維持する必要がある。
-----------	----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大(事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持(事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善(当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止(暫定的に休止する事業)
- ◆廃止(事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了(事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)